

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	兵庫県在日外国人教育研究協議会	代表者名	会長 野津 隆志
事業名	外国につながる児童・生徒支援事業のオンラインによる 情報提供システムの構築 ～就学前から自立まで～		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2021年 5月	定期総会（新型コロナの影響で書面決議に変更）
7月	子ども作文コンクール作品募集 兵庫県在日外国人高校生交流会（神戸市立灘区文化センター 11人参加 ゲームによるアイスブレイク、ペアインタビューと討論）
8月	「高等学校における外国人生徒の支援にかかる研究会」 （Zoomによるオンライン開催 講師：大阪府立教員 森山玲子さん 20人参加）
10月	東京学芸大学文科省委託事業 ハンドブックについて報告 （Zoomによるオンライン開催 報告者：事務局山本紀子）
11月	第26回たからづか民族まつり（宝塚市立文化芸術センター、100人） わ～るどにじいろまつり2021（オンラインによるコンテンツ紹介） 全国在日外国人教育セミナー（岡山市ピュアリティまきび 29人） ひょうご人権ネットワーク会議参加と活動報告（県公館 副会長：樋口正和）
12月	WAIWAI子どもを知ろう語ろう会（姫路市教育会館予定 中止） 子ども作文コンクール表彰式（海外移住と文化の交流センター 中止） 第19回なかよし加古川マダン（加古川人権文化センター 100人）
2月	第27回県外教研究集会 （オンライン配信250人 収録・配信：神戸海外移住と文化の交流センター シンポジウム コーディネーター：山本紀子 報告者：太田詳次郎（川西市立小学校教員）、西山貴浩（神戸市立中学校教員）、 樋口正和（私立中学校・高等学校教頭）） シンポジウム「外国につながる子どもたちの課題～就学前から自立まで～」 第61回兵庫県在日外国人高校生交流会（JICA関西 中止） 多文化進路ガイダンス（JICA関西 中止）
2021年4月 ～2022年3月 年間通じての 事業や活動	事務局会議（毎月1回）、運営委員会（隔月1回年6回程度）において、情報誌『ともに…』編集会議や発送作業（年6回）、オンラインでの情報発信などの協議 「外国につながる児童・生徒支援事業開催と情報提供 ～就学前から自立まで」 サイトへの情報アップ作業 調査・研究（その都度依頼があれば人権団体や教育団体で調査・報告） 相談事業（生徒支援団体や教員、保護者から要請があれば応じている。） その他必要に応じて学校や支援団体訪問とヒアリング、県人権教育課や高校教育課、ひょうご多文化共生センターなどとの情報共有、協議など。 県内の市町の教育委員会や学校との連携も必要に応じて対応。

<効果と成果>

外国につながる生徒やその保護者・家族は、言語や文化などを要因とする情報弱者で、教育や進路で大きな困難を抱えています。また学校で対応する教職員も地域で支援する方たちも支援のノウハウや情報を持たず、往々にして孤立しています。兵庫県外教が関係機関・団体と連携して開催する事業や研究の成果、特に外国につながる児童・生徒の、就学前・小・中学校から高校・自立までの長期的・継続的な支援に活かすことができる情報サイトをインターネット上に構築して関係者に提供する事業を開催することで、学校の枠を超えた支援のヒントを多くの方に提供することができました。

今後も紙媒体とオンラインで必要な情報を発信し、外国につながる生徒が社会的自立をし、共生する社会づくりをめざしたいと考えます。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	46,609
合計	546,609

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	謝金	50,000	50,000
	旅費交通費	137,500	133,000
	委託費	140,000	140,000
	その他 (消耗品、印刷費等)	100,043	97,000
	小 計	427,543	420,000
間接経費 (一般管理費)		119,066	80,000
合 計		546,609	500,000